

第4回協議会における 利用料金徴収のあり方に関する委員意見 及び 委員からの質問、調査依頼に対する調査結果

- ・ 第4回協議会における 利用料金徴収のあり方に関する委員意見 (p1)
- ・ 利用料金徴収のあり方に関する委員からの質問、調査依頼に対する調査結果 (p2)
 - 【資料A】 公設駐輪場の有料化に係る利用者の受容性に関する調べ (p3-6)
 - 【資料B】 駅周辺公設駐輪場の施設及び敷地所有者別一覧 (p7)
 - 【資料C】 駐輪場の設備等に関する調べ (p8-10)
 - 【資料D】 公設駐輪場管理運営事業及び放置自転車対策事業の収支に関する調べ
(p11-14)

第5回 姫路市自転車等駐車対策協議会資料

第4回協議会における 利用料金徴収のあり方に関する委員意見

方向性	No.	意見
公設駐輪場を 有料とする 方向性の意見	1	利用者負担でない駐輪場のコストは税で対応されているので、利用者に対してコスト負担を求めないのであれば、全市民に対して求めることになる。
	2	現状は、駐輪場ごとに異なるアンバランスなサービスになっている。サービスの規格化、標準化を目指すうえで、最低限土地は公で用意し、それ以上のサービスは民間を活用して提供させるという考え方もあるのでは。
	3	有料駐輪場に関しては、どういう価格設定でどういうサービスが可能になるのかということ、ある程度単純化して、防犯の観点なども含めて、大まかな整理をする必要があるのかと思う。
	4	アンケートの結果を見る限りでは、「有料化してもちゃんとサービスしてくれるのなら許容する」という利用者の考えも見える。
有料・無料の 公設駐輪場を 併存させる 方向性の意見	5	自転車活用推進の考え方ではインフラとして走行空間と駐輪空間という二つが車の両輪となるが、そのうち走行空間は無料で提供される。同様に最低限のインフラとしての駐輪空間は無料で供給されるべきだが、それを上回る質を提供するためのコストなど、最低限を超えてプラスされるものについては一定の料金を取るという仕分けも考えられる。
	6	無料駐輪場は管理や清掃をしないというように、施設だけでなく管理方法で有料と無料を差別化する方法もあるのでは。
	7	需要の高い駐輪場は高い料金を設定するなど、ある程度市場に任せた料金設定をするほうがうまくいく場合もある。駅から離れた駐輪場は無料という考え方もあるのではないか。
	8	例えば、中高生の通学に使われる駐輪場などについて通学費の費用負担という視点から無料化するというような、別の側面からの考えもあり得る。

第4回協議会における 利用料金徴収のあり方に関する委員からの質問、調査依頼に対する調査結果のまとめ

No.	質問、調査依頼の内容	事務局の調査結果
1	有料駐輪場を利用されている人が無料駐輪場をどう思っているかについて、すでに行っているアンケート調査の結果からわからないか。	<p>【資料A-1】</p> <p>アンケート調査の自由記述欄から、有料駐輪場利用者の無料駐輪場に対する意見を抽出したところ、無料駐輪場に肯定的な意見と否定的な意見が混在していた。否定的な意見には、治安や利用者マナーの悪化を懸念するものが多く見られる。</p>
2	駐輪場が有料化して自転車利用をやめるという方は、徒歩で駅に来られるのかどうか。 (自転車から徒歩に切り替えてもらえるのであれば有料化しても良いのでは)	<p>【資料A-2,3】</p> <p>他都市の駐輪場において有料化前に実施された利用者動向調査では、有料化した場合に徒歩に切り替えるという回答が相当数ある。</p> <p>当市で実施した駐輪場利用者アンケート調査では、有料化した場合に自転車利用をやめると回答した無料駐輪場利用者のうち、自転車走行距離が徒歩圏内である1km以内である割合は57.5%であった。</p>
3	英賀保駅の駐輪場利用者の方の、有料化に関する受容性、納得度のようなものは分かるか。有料化に合わせて施設も良くなったということで、受益者負担への納得性などを聞くことで一つの指針になるかもしれない。	<p>【資料A-2,4】</p> <p>英賀保駅の事例及び他都市の事例におけるアンケート結果から、有料化前の段階での駐輪場利用者の反応は分かる。また、有料化後の利用台数の変化から受容性をある程度推察することはできるが、有料化後に改めて無料駐輪場であった頃の利用者にアンケート調査を行った事例はない。他都市の事例で、有料化後に有料駐輪場利用者に満足度調査を行った事例はあるが、その事例では全体の86%から満足を得られており、利用料金についても71%が満足しているという結果であった。</p> <p>また、有料化事例ではないが、姫路市営有料駐輪場でも利用者アンケートを行っており、同様に利用料金について高い満足度を得られている。</p>
4	駅周辺の駐輪場は市有地なのか鉄道事業者の所有地なのか。	<p>【資料B】</p> <p>有料駐輪場は大半が市有地であるが、一部鉄道事業者の所有地が含まれている。また、市営の4駐輪場を除き、設備は公益財団法人の所有であるが、当初建設費等償還後は市に譲渡されることとなっている。</p> <p>無料駐輪場は鉄道事業者所有地の方が多く19箇所、市(県)有地上の施設は14箇所である。また、民間事業者の所有地も1箇所ある。</p>

No.	質問、調査依頼の内容	事務局の調査結果
5	サービスに対する対価としての利用料金ということで、サービスの中身をはっきりさせるということも重要である。	【資料C】 市内の有料駐輪場、無料駐輪場における利用料金とサービスをまとめた。
6	道路上の違法駐輪車両への対策として、自転車法により駅周辺に駐輪場を作ることとされた。であれば、違法駐輪車両の撤去回収保管ということにかかるコストも考慮しなくてはいけないのではないかと。1台当たりどのくらいかかっているなど、わかりやすい数字をコストとして出していただきたい。	【資料D-1】 当市における放置自転車対策費用は、令和2年度決算ベースで約2,750万円(職員人件費除く)、収入を差引くと2,500万円余りとなっている。放置自転車の台数は減少し続けているが、その分1台あたりにかかる経費は増える傾向にあり、令和2年度の撤去台数1,613台で割ると約16,000円/台となる。
7	市が負担している駐輪場のコストがどの程度かを明らかにしたい。今の体制のまま市が全部負担すると仮定して、「今はこれくらいのコストです。フローはこれくらいでストックはこれくらいです」「しかし抜本的に修繕しないといけない施設がありこれくらいの費用がかかります」と考え、例えば今後10年間の費用を出してみてもは。	【資料D-2,3,4】 いわゆる投資的経費を除く単年度のランニングコストは、コロナ禍以前(H31)で ・市営有料駐輪場：71,580千円（1台当たり約18,400円/年） ・無料駐輪場：14,956千円（1台当たり約2,100円/年） であり、うち市の負担は15,135千円、市の収入は6,949千円である。 整備センターの運営する有料駐輪場については、現状では市費の負担はない。
8	指定管理料や委託費の支出と料金収入を踏まえたうえでの有料駐輪場の収支、黒字になっていないのであれば公金での負担はどのくらいになっているのか。	将来的に市に管理が戻ってくる予定であるが、その際には利用料金収入でコストが賄える見込みである。
9	特に地下駐輪場等では、無料化に伴い有人管理をやめると犯罪の発生や防犯機能の低下が懸念されるが、そのような事例はないのか。	市内の民営駐輪場において、有人で管理していた屋内駐輪場を無人管理にした後に、若者がたむろするなど治安悪化の指摘を受け閉鎖した事例がある。同様の理由から、地下駐輪場等の無料化は困難と考えている。
10	姫路市の総人口も減る中で、現状の100を前提として有料無料の議論をしていいのか。利用者人口のシミュレーションをするべきではないか。	【追加資料(駅勢圏人口、駅利用状況及び公設駐輪場利用率の推移)】 第3回で提示した駅勢圏人口等の資料を、令和2年度国勢調査の結果等を反映したものに修正した。人口は減少傾向にあり、多くの駅において駅勢圏人口も減少していく傾向が見られる。

【資料A-1】

有料駐輪場利用者の無料駐輪場等に対する意見（鉄道駅周辺駐輪場利用者アンケート調査の自由記述欄より抽出）

No.	無料駐輪場へのスタンス	意見	最寄駅
1	否定的	無料駐輪場は便利だが、放置自転車や盗難などの問題も多くなると思う。有料であっても屋根の有無や駅からの距離に応じて料金設定をしていくのがいいと思う。	姫路駅 山陽姫路駅
2	否定的	無料の駐輪場だと雑に自転車を扱われる。	姫路駅 山陽姫路駅
3	否定的	無料だと秩序を守らない利用者が増える。	姫路駅 山陽姫路駅
4	否定的	駐輪場の数を増やし、市内一律の料金にしてほしい。	姫路駅 山陽姫路駅
5	否定的	清掃や管理をしてもらっているので有料でもかまわないが、混みあわないような工夫がほしい。	御着駅
6	否定的	有料化すべき。治安が良くなると思う。	御着駅
7	否定的	すべて無料にする必要は無いと思う。無料と有料にはっきりとした差をつけてもらえると、利用者も選びやすい。	御着駅
8	否定的	民営化ではなく、公設有料化してほしい。公平な利用を希望する。	はりま勝原駅
9	否定的	無料になると、（駐輪場内に）放置する自転車が増える。	山陽網干駅
10	否定的	有料の民営駐輪場が少なく困る。有料でいいので公営の屋根付き駐輪場を設置してほしい。	山陽網干駅
11	否定的	青空駐輪場も利用しているが、しょっちゅう自転車が倒されたりいたずらされるなど、利用者のマナーが悪い。屋根があり、係員がいるほうがいい。	山陽網干駅
12	肯定的	無料駐輪場も、駐輪時間が短いときには便利。	姫路駅 山陽姫路駅
13	肯定的	自転車を預かって盗難を保証するなら有料にすべきだが、置き場所の提供だけで有料なのはおかしい。	姫路駅 山陽姫路駅
14	肯定的	更地に線を引く程度で良いので、コストを下げた無料化してほしい。	はりま勝原駅

【資料A-2】

無料駐輪場有料化事例における、有料化前の利用者動向調査結果と利用者数の実変動（他都市事例含む）

駐輪場最寄駅	駅利用者数	有料化前 駐車台数	有料化前に実施された利用者動向調査の結果						有料化後 駐車台数	有料化前後 での利用者減 少率
			「有料駐輪場 は使わない」と 回答した者の 割合	「有料駐輪場は使わない」という利用者				総回答数		
				自転車をやめ て徒歩	自転車をやめ て別の交通手 段を使う	違う駅へ行く	路上や駐輪 場外に駐輪す る			
英賀保駅	4,560	594	38%	18	6	10	3	97	451	24%
他都市 A駅	6,800	2,085	39%	112	40	18	5	20	495	18%
他都市 B駅	3,600	898	38%	45	1	13	8	10	204	26%
他都市 C駅	5,600	622	28%	15	1	10	3	4	118	34%
他都市 D駅	5,300	1,015	23%	48	6	4	26	6	390	20%

※ C駅及びD駅は令和2年(2020年)4月に有料化しており、有料化後の利用者減少には新型コロナウイルス感染症の影響もあるものと考えられる。

<他都市事例> 有料駐輪場の整備による事業効果(利用者満足度等)調査

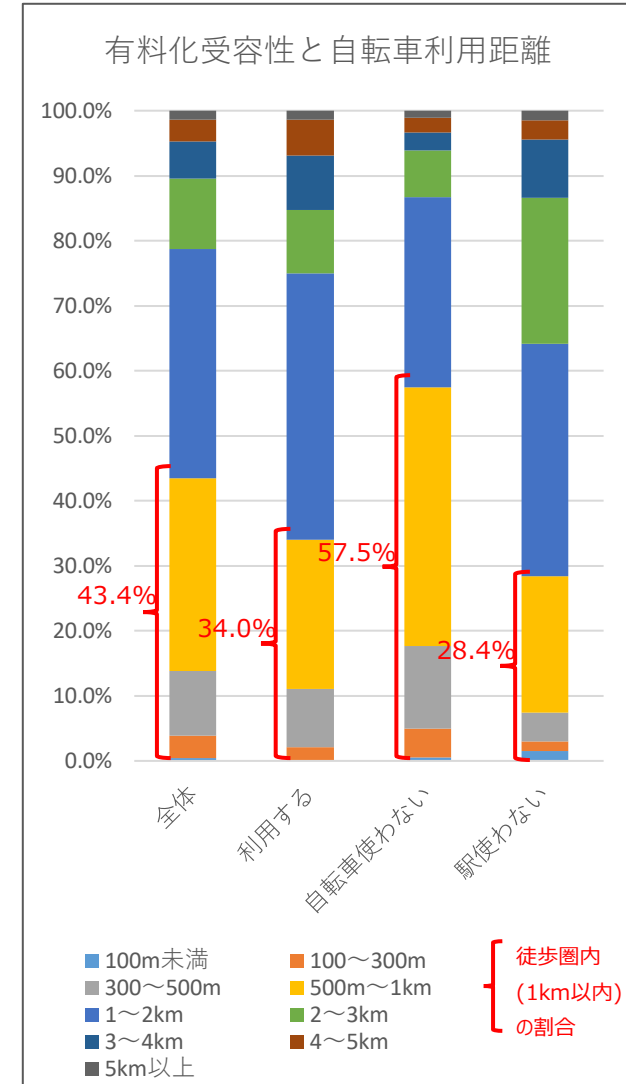
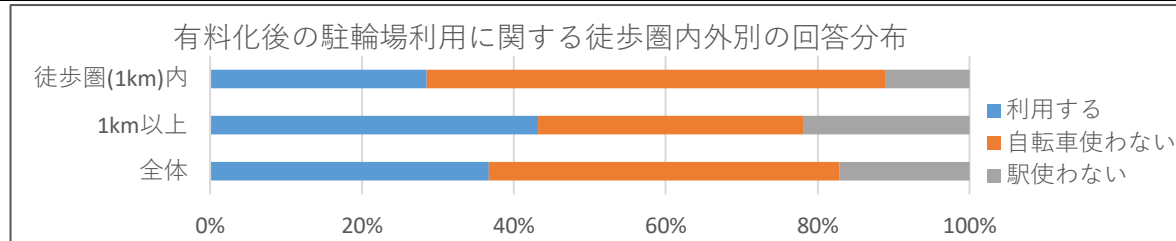
東海地方の某駅周辺において、平成24年度に駐輪場の全面有料化を行った事例。平成26年度に有料化に伴う事業効果の検証を実施し、以下のとおり取りまとめている。	
自転車等乗入台数の変化	有料化前に比べ28%の減(駅から500m以内の利用者に限れば43%減)。周辺駅では逆に17.5%増となった。
利用者満足度の確保	有料化に伴う施設整備により、86%の利用者から満足度を得られた。利用料金についても71%の利用者から満足度を得られている。
自転車盗難件数の減少	有料化前は年間100~200件あった盗難件数が、有料化後は10~20件と大幅に減少した。
放置自転車数の減少	有料化に合わせて放置禁止区域の拡大など規制強化を行った結果、放置台数が約8割減少した。
受益者負担の実現	有料化前に行った市民意識調査(利用者以外も含む)では、回答者の51.7%が有料化に賛成(反対は23.8%)しており、不公平感が緩和された。

駅の規模	駐輪場の規模		利用料金			有料化後の設備等		
	有料化前	有料化後	一時(24h)	定期(1月)	無料時間	駅距離	管理員	有料化に伴う導入設備、設備改善
利用者数 約43,000人	約10,000台	9,856台	100円	1,800 ~2,000円	2時間無料	およそ 300m以内	常駐(6時~20時)もしくは隣 接駐輪場から巡回	・通路幅の確保 ・防犯カメラ ・LED照明 ・屋根 ・空気入れ ・電子マネー対応 等

【資料A-3】

無料駐輪場利用者の有料化受容性と自転車利用距離（鉄道駅周辺駐輪場利用者アンケート調査より）

自転車を利用する片道距離	全回答者		有料化後の駐輪場利用について以下の回答をした回答者					
			設備等の条件によっては駐輪場を利用しても良い		有料化するなら自転車は使わない		有料化するならこの駅は使わない	
100m未満	2	0%	0	0%	1	1%	1	1%
100～300m	15	3%	3	2%	8	4%	1	1%
300～500m	44	10%	13	9%	23	13%	3	4%
500m～1km	131	30%	33	23%	72	40%	14	21%
1～2km	156	35%	59	41%	53	29%	24	36%
2～3km	48	11%	14	10%	13	7%	15	22%
3～4km	25	6%	12	8%	5	3%	6	9%
4～5km	15	3%	8	6%	4	2%	2	3%
5km以上	6	1%	2	1%	2	1%	1	1%
合計	442	100%	144	100%	181	100%	67	100%



※ 令和元年12月に実施した「鉄道駅周辺駐輪場利用者アンケート調査」の結果による。無料駐輪場で配布、回収した回答のみを集計。

※ 無回答は集計に含まず。

【資料A-4】

市営有料駐輪場利用者の利用料金に対する受容性（H29-R3年度利用者アンケート調査より）

	利用料金(下段は原付等)		設備	駅距離	料金を受容している利用者の割合	料金をどう思うか	利用者アンケート回答者数内訳（人）						
	一時(1日)	定期(1月)					過去5年計	H29	H30	R1	R2	R3	
姫路駅前中央地下駐輪場	100円	2,000円	地下式二段ラック(一部平置き)	220m	80.5%	安い	154	13.1%	32	23	29	34	36
						適当	796	67.5%	192	136	136	158	174
	高い	230				19.5%	75	41	40	44	30		
	合計	1180					299	200	205	236	240		
姫路駅西地下駐輪場	100円	2,000円	地下式二段ラック(一部平置き)	220m	86.6%	安い	104	15.0%	11	12	23	30	28
						適当	497	71.6%	76	94	121	120	86
	高い	93				13.4%	22	22	18	19	12		
	合計	694					109	128	162	169	126		
大手前地下駐輪場	100円	1,400円	地下式平置き	420m	93.4%	安い	145	29.8%	41	22	24	29	29
						適当	310	63.7%	83	53	54	68	52
	高い	32				6.6%	9	6	5	8	4		
	合計	487					133	81	83	105	85		
御着駅前自転車置場	130円	2,300円	地上シェルター式平置き	50m	68.8%	安い	17	7.1%	6	6	2	0	3
						適当	148	61.7%	57	43	17	14	17
	高い	75				31.3%	30	19	8	7	11		
	合計	240					93	68	27	21	31		

- ※ 毎年度冬季に市営有料駐輪場で実施している利用者アンケートの結果について、料金・設備・制度に大きな変更のなかった過去5年分を使用した。
- ※ 同アンケートにおいて、「利用料金についてどう思いますか」という質問に対し、「安い」もしくは「適当」と回答した者を、料金を受容している利用者としている。
- ※ アンケートは係員が手渡しで配布し、回収箱への投函により回収した。

【資料B】

駅周辺公設駐輪場一覧（施設及び敷地所有者別）

施設等所有者	利用料金	管理運営者	駐輪場名	最寄駅名	鉄道路線	敷地所有者	敷地面積	収容台数
姫路市	有料	指定管理者	姫路駅前中央地下駐輪場	姫路駅、山陽姫路駅	複数乗り入れ	姫路市(道路区域)	3,140 m ²	1,988 台
			姫路駅西地下駐輪場	姫路駅、山陽姫路駅	複数乗り入れ	姫路市(道路区域)	1,326 m ²	812 台
			大手前地下駐輪場	姫路駅、山陽姫路駅	複数乗り入れ	姫路市(道路区域)	1,200 m ²	369 台
			御着駅前自転車置場	御着駅	JR山陽本線	姫路市(道路区域)	1,135 m ²	650 台
			小計					
	無料	姫路市	余部駅東駐輪場	余部駅	JR姫新線	姫路市	930 m ²	650 台
			余部駅西駐輪場	余部駅	JR姫新線	鉄道事業者等	324 m ²	230 台
			播磨高岡駅北駐輪場	播磨高岡駅	JR姫新線	姫路市	810 m ²	350 台
			播磨高岡駅南駐輪場	播磨高岡駅	JR姫新線	姫路市	233 m ²	100 台
			太市駅駐輪場	太市駅	JR姫新線	姫路市	330 m ²	210 台
			砥堀駅駐輪場	砥堀駅	JR播但線	鉄道事業者等	166 m ²	100 台
			仁豊野駅南駐輪場	仁豊野駅	JR播但線	鉄道事業者等	84 m ²	50 台
			仁豊野駅北駐輪場	仁豊野駅	JR播但線	鉄道事業者等	155 m ²	80 台
			京口駅駐輪場	京口駅	JR播但線	鉄道事業者等	327 m ²	180 台
			香呂駅東(北)駐輪場	香呂駅	JR播但線	姫路市	169 m ²	100 台
			香呂駅東(南)駐輪場	香呂駅	JR播但線	姫路市	173 m ²	110 台
			香呂駅西駐輪場	香呂駅	JR播但線	鉄道事業者等・姫路市	243 m ²	150 台
			溝口駅駐輪場	溝口駅	JR播但線	姫路市	252 m ²	150 台
			手柄駅駐輪場	手柄駅	山電本線	鉄道事業者等	131 m ²	120 台
			亀山駅駐輪場	亀山駅	山電本線	鉄道事業者等	67 m ²	70 台
			妻鹿駅駐輪場	妻鹿駅	山電本線	姫路市・兵庫県	435 m ²	370 台
			白浜の宮駅西(BC)駐輪場	白浜の宮駅	山電本線	姫路市(道路区域)	500 m ²	260 台
			白浜の宮駅駐輪場(北)	白浜の宮駅	山電本線	鉄道事業者等	450 m ²	310 台
			白浜の宮駅南駐輪場	白浜の宮駅	山電本線	姫路市	228 m ²	162 台
			八家駅駐輪場	八家駅	山電本線	兵庫県・姫路市	136 m ²	60 台
			八家駅西駐輪場	八家駅	山電本線	鉄道事業者等	143 m ²	80 台
			的形駅駐輪場(北西)	的形駅	山電本線	鉄道事業者等	78 m ²	70 台
			的形駅駐輪場(北東)	的形駅	山電本線	民間事業者	535 m ²	370 台
			的形駅駐輪場(南)	的形駅	山電本線	鉄道事業者等	60 m ²	70 台
			大塩駅南駐輪場	大塩駅	山電本線	姫路市	501 m ²	140 台
			大塩駅北駐輪場(西)	大塩駅	山電本線	姫路市	544 m ²	220 台
			大塩駅北駐輪場(東)	大塩駅	山電本線	姫路市	263 m ²	250 台
			西飾磨駅駐輪場	西飾磨駅	山電網干線	鉄道事業者等	695 m ²	450 台
夢前川駅南駐輪場	夢前川駅	山電網干線	鉄道事業者等	146 m ²	80 台			
夢前川駅北駐輪場	夢前川駅	山電網干線	鉄道事業者等	213 m ²	140 台			
広畑駅駐輪場(東)	広畑駅	山電網干線	鉄道事業者等	214 m ²	200 台			
広畑駅前駐輪場	広畑駅	山電網干線	鉄道事業者等	203 m ²	100 台			
平松駅駐輪場	平松駅	山電網干線	鉄道事業者等	104 m ²	160 台			
山陽網干駅駐輪場	山陽網干駅	山電網干線	鉄道事業者等	245 m ²	200 台			
小計						10,087 m ²	6,342 台	
公益財団法人 自転車駐車場 整備センター	有料	公益財団法人 自転車駐車場 整備センター	姫路駅東口自転車駐車場	姫路駅、山陽姫路駅	複数乗り入れ	鉄道事業者等	1,212 m ²	1,735 台
			姫路駅東口第2自転車駐車場	姫路駅、山陽姫路駅	複数乗り入れ	姫路市	943 m ²	626 台
			姫路駅西自転車駐車場	姫路駅、山陽姫路駅	複数乗り入れ	鉄道事業者等・姫路市	1,121 m ²	1,148 台
			東姫路駅自転車駐車場	東姫路駅	JR山陽本線	姫路市	794 m ²	419 台
			英賀保駅自転車駐車場	英賀保駅	JR山陽本線	姫路市	1,346 m ²	1,298 台
			英賀保駅北自転車駐車場	英賀保駅	JR山陽本線	姫路市	471 m ²	250 台
			ひめじ別所駅自転車駐車場	ひめじ別所駅	JR山陽本線	姫路市	714 m ²	604 台
			はりま勝原駅自転車駐車場	はりま勝原駅	JR山陽本線	姫路市	1,372 m ²	1,098 台
			はりま勝原駅北自転車駐車場	はりま勝原駅	JR山陽本線	姫路市	132 m ²	211 台
			野里駅自転車駐車場	野里駅	JR山陽本線	鉄道事業者等	683 m ²	588 台
			小計					
公募事業者	有料	公募事業者	姫路駅周辺路上等駐輪場	姫路駅、山陽姫路駅	複数乗り入れ	姫路市(道路区域)	600 m ²	492 台

※ 令和4年4月時点での見込みを記載

※ 姫路駅周辺路上等駐輪場は公設ではないが、市が事業者公募を行っているため合わせて記載

【資料C-1】

鉄道駅周辺駐輪場設備等一覧

種別	駐輪場名	収容台数	駅距離	サービス			設備				
				有人管理	学生割引	広さ余裕	屋根	路盤の舗装	ラック	空気入れ	トイレ
有料・市営	姫路駅前中央地下駐輪場	1,988台	100m～300m	○	○	○	地下	○	○	○	○
	姫路駅西地下駐輪場	812台	100m～300m	○	○	○	地下	○	○	○	○
	大手前地下駐輪場	369台	300m～500m	○	○	○	地下	○	×	○	○
	御着駅前自転車置場	650台	100m以内	○	×	○	○	○	×	○	○
有料・整備センター運営	姫路駅東口自転車駐車場	1,735台	100m以内	○	○	△	○	○	○	○	×
	姫路駅東口第2自転車駐車場	626台	300m～500m	○	○	○	○	○	○	○	×
	姫路駅西自転車駐車場	1,148台	100m～300m	○	○	○	○	○	○	○	×
	東姫路駅自転車駐車場	419台	100m以内	○	○	○	○	○	○	○	○
	英賀保駅自転車駐車場	1,298台	100m以内	○	○	○	○	○	○	○	×
	英賀保駅北自転車駐車場	250台	100m～300m	△	○	○	○	○	○	○	×
	ひめじ別所駅自転車駐車場	604台	100m以内	○	○	○	○	○	○	○	○
	はりま勝原駅自転車駐車場	1,098台	100m以内	○	○	○	○	○	○	○	○
	はりま勝原駅北自転車駐車場	211台	100m以内	△	○	○	○	○	○	×	×
野里駅自転車駐車場	588台	100m以内	○	○	○	○	○	○	○	×	
有料・民営	姫路駅周辺路上等駐輪場	492台	100m～300m	×	×	△	×	○	○	×	×
	姫路駅周辺の標準的駐輪場		100m～300m	×	×	△	△	○	○	×	×
	御着駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	○	○	○	○	○	×	×	×
	英賀保駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	×	×	△	×	○	○	×	×
	はりま勝原駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	×	×	△	×	○	○	×	×
	網干駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	○	△	○	○	○	×		
	仁豊野駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	○	○	○	○	○	×	○	×
	溝口駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	○	×	○	○	○	×	×	×
	八家駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	○	×	○	○	○	×	×	×
	白浜の宮駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	○	×	○	○	○	×	×	×
	飾磨駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	×	×	△	×	○	○		
	広畑駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	△	×	○	○	○	×	×	×
	山陽網干駅周辺の標準的駐輪場		100m以内	○	○	○	○	○	×	△	×
無料・市営	余部駅東駐輪場	650台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	余部駅西駐輪場	230台	100m以内	×	-	×	×	○	×	×	×
	播磨高岡駅北駐輪場	350台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	播磨高岡駅南駐輪場	100台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	太市駅駐輪場	210台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	砥堀駅駐輪場	100台	100m以内	×	-	△	×	○	×	×	×
	仁豊野駅南駐輪場	50台	100m以内	×	-	×	×	○	×	×	×
	仁豊野駅北駐輪場	80台	100m以内	×	-	×	×	○	×	×	×
	京口駅駐輪場	180台	100m以内	×	-	○	○	○	×	×	×
	香呂駅東(北)駐輪場	100台	100m以内	×	-	△	×	○	×	×	×
	香呂駅東(南)駐輪場	110台	100m以内	×	-	△	×	○	×	×	×
	香呂駅西駐輪場	150台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	溝口駅駐輪場	150台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	手柄駅駐輪場	120台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	亀山駅駐輪場	70台	100m以内	×	-	×	×	○	×	×	×
	妻鹿駅駐輪場	370台	100m以内	×	-	○	○	○	×	×	×
	白浜の宮駅西(BC)駐輪場	260台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	白浜の宮駅駐輪場(北)	310台	100m以内	×	-	×	×	×	×	×	×
	白浜の宮駅南駐輪場	162台	100m以内	×	-	×	×	○	○	×	×
	八家駅駐輪場	60台	100m以内	×	-	△	×	○	×	×	×
	八家駅西駐輪場	80台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	的形駅駐輪場(北西)	70台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	的形駅駐輪場(北東)	370台	100m以内	×	-	○	×	×	×	×	×
	的形駅駐輪場(南)	70台	100m以内	×	-	×	×	○	×	×	×
	大塩駅南駐輪場	140台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	大塩駅北駐輪場(西)	220台	100m～300m	×	-	○	×	○	×	×	×
	大塩駅北駐輪場(東)	250台	100m～300m	×	-	○	×	○	×	×	×
	西飾磨駅駐輪場	450台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	夢前川駅南駐輪場	80台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
	夢前川駅北駐輪場	140台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×
広畑駅駐輪場(東)	200台	100m以内	×	-	○	×	○	×	×	×	
広畑駅前駐輪場	100台	100m以内	×	-	△	×	○	×	×	×	
平松駅駐輪場	160台	100m以内	×	-	△	×	○	×	×	×	
山陽網干駅駐輪場	200台	100m～300m	×	-	△	×	○	×	×	×	

※ 公設駐輪場については、令和4年4月時点での見込みを記載
 ※ 民営駐輪場については、令和元年12月時点での調査結果に基づく記載となっている

【資料C-2a】(再掲)

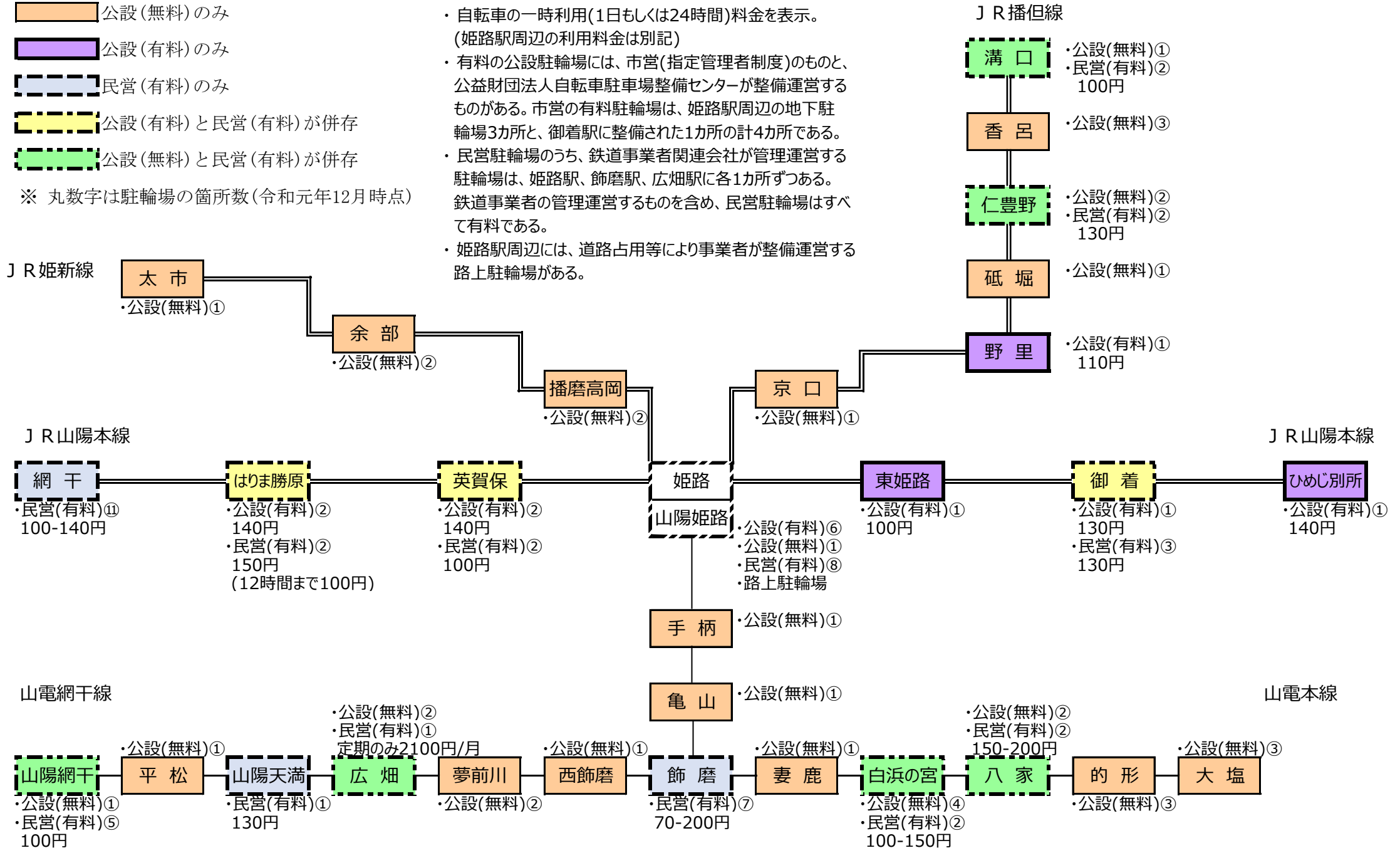
駅別駐輪場設置状況及び利用料金 (公設有料・公設無料・民営)

令和元年12月時点

- 公設(無料)のみ
- 公設(有料)のみ
- 民営(有料)のみ
- 公設(有料)と民営(有料)が併存
- 公設(無料)と民営(有料)が併存

※ 丸数字は駐輪場の箇所数(令和元年12月時点)

- ・自転車の一時利用(1日もしくは24時間)料金を表示。(姫路駅周辺の利用料金は別記)
- ・有料の公設駐輪場には、市営(指定管理者制度)のもの、公益財団法人自転車駐車場整備センターが整備運営するものがある。市営の有料駐輪場は、姫路駅周辺の地下駐輪場3カ所と、御着駅に整備された1カ所の計4カ所である。
- ・民営駐輪場のうち、鉄道事業者関連会社が管理運営する駐輪場は、姫路駅、飾磨駅、広畑駅に各1カ所ずつある。鉄道事業者の管理運営するものを含め、民営駐輪場はすべて有料である。
- ・姫路駅周辺には、道路占用等により事業者が整備運営する路上駐輪場がある。



【資料C-2b】（再掲）

姫路駅周辺の駐輪場利用料金

駐輪場名	一時利用	単位時間	24時間換算	無料時間	1カ月定期	駅からの距離	管理人	屋根
姫路駅前中央地下駐輪場	100	1日	100	2時間	2,000	100-200m	○	○
姫路駅西地下駐輪場	100	1日	100	2時間	2,000	100-200m	○	○
大手前地下駐輪場	100	1日	100	2時間	1,400	300-400m	○	○
姫路駅東口自転車駐車場	110	1日	110	-	2,090	0-100m	○	○
姫路駅東口第2自転車駐車場	100	1日	100	2時間	1,740	300-400m	○	○
姫路駅西自転車駐車場	110	1日	110	-	-	200-300m	○	○
忍町駐輪場	無料					300-400m		
路上駐輪場	100	4時間・6時間	400-600	1時間・1.5時間	-			
民営駐輪場 A	100	1日	100	2時間	-	100-200m		○
民営駐輪場 B	100	8時間	300	1.5時間	-	0-100m		
民営駐輪場 C	150	5時間	750	2時間	-	0-100m		○
民営駐輪場 D	100	10時間	300	1時間	-	0-100m		○
民営駐輪場 E	100	24時間	100	2時間	-	100-200m		○
民営駐輪場 F	200	8時間	600	3時間	-	100-200m		
民営駐輪場 G	100	1日	100	-	2200	200-300m	○	○
民営駐輪場 H	150	10時間	450	-	-	300-400m		
民営駐輪場 I	50	24時間	50	-	-	300-400m		○

※「駅からの距離」は、姫路駅と山陽姫路駅のうち近いほうの駅の最寄りの改札と駐輪場との直線距離

※ 利用料金はすべて割引や回数券等を使用しない場合の自転車の駐車料金

※ 屋内以外に、高架下など頭上に構造物があり雨などが当たらない構造になっているものも、屋根ありとしている

【資料D-1】

公設駐輪場整備運営以外の放置自転車対策事業に係る収支

(円)

		令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	5年平均
支出	放置自転車撤去等業務委託に係る費用	25,914,240	25,217,292	27,031,104	25,341,768	25,310,664	25,763,014
	調査業務委託に係る費用	0	2,119,000	0	0	2,938,722	1,011,544
	その他放置自転車対策事業費	1,551,863	2,267,207	1,956,090	1,806,938	6,215,672	2,759,554
収入	移送保管手数料	1,054,000	1,788,000	1,790,000	2,140,000	1,914,000	1,737,200
	自転車等売払い収入	799,300	772,310	1,456,990	1,447,221	959,790	1,087,122
	放置自転車対策事業に充当されるその他諸収入	355,040	338,750	338,480	321,384	312,480	333,227
支出合計		27,466,103	29,603,499	28,987,194	27,148,706	34,465,058	29,534,112
収入合計		2,208,340	2,899,060	3,585,470	3,908,605	3,186,270	2,824,322
放置自転車対策事業収支		-25,257,763	-26,704,439	-25,401,724	-23,240,101	-31,278,788	-26,709,790
放置自転車等警告台数（業務委託によるもののみ）		30,946 台	46,661 台	52,798 台	45,044 台	41,936 台	43,477 台
放置自転車等撤去台数（すべて）		1,613 台	2,310 台	2,566 台	2,799 台	2,678 台	2,393 台
撤去1台当り費用（収支／台数）		15,659 円	11,560 円	9,899 円	8,303 円	11,680 円	11,161 円

(※) いずれも放置自転車対策事業に係る各年度決算に基づく数値。

(※) 人件費は含まない。また、平成28年度に放置自転車対策事業として実施した「大手前通り路上駐輪場社会実験」の、駐輪場運営に係る収支は除外している。

(※) 放置自転車撤去等業務(委託)とは、姫路駅周辺の放置自転車等警告・整理業務、姫路駅周辺の放置自転車等移送業務、自転車保管場所の管理業務である。

(※) その他放置自転車対策事業費には臨時的な経費(R1：車両購入費702,580円、H28：自転車保管場所改修費3,108,250円)を含む。

【資料D-2】

公設駐輪場のランニングコストに着目した収支（コロナ禍以前・平成31年度）

	施設の規模		施設運営費(千円)		利用料金収入(千円)		収容台数 1台あたり 年間収支 (千円)	施設利用率	収支均衡に 必要な利用 率	
	面積(m ²)	収容台数	合計	収容台数 1台あたり	合計	収容台数 1台あたり				
市 営 有 料 駐 輪 場	姫路駅前中央地下駐輪場	3,140	2,006	71,580	18.4	46,814	23.3	4.2	81%	64%
	姫路駅西地下駐輪場	1,326	868			21,329	24.6		88%	66%
	大手前地下駐輪場	1,200	369			3,748	10.2		49%	89%
	御着駅前自転車置場	1,135	650			16,046	24.7		71%	53%
(公財)自転車駐車場整備センターが 運営する平均的な屋内型駐輪場		700	600	15,400	25.7	16,800	28.0	2.3	72%	66%
無 料 駐 輪 場	妻鹿駅駐輪場（2層構造・平面）	435	370	14,956	2.1	0	0.0	-2.1	91%	-
	播磨高岡駅北駐輪場（屋外・平面）	810	350			0	0.0		100%	-
	広畑駅前駐輪場（屋外・平面）	203	100			0	0.0		140%	-

※ ランニングコストに着目した集計であり、当初建設費、土地取得費等は含まない。また、投資的経費に係る工事費（大規模改修や設備改善工事等）も含まない。

※ 駐輪場に係る支出及び収入であり、姫路市の支出及び収入とは一致しない。（指定管理者など運営者の負担する支出等を含む）

※ 整備センターの運営する有料駐輪場に係る収支等は実際の数値ではなく、姫路市内の平均的な駐輪場を想定した推計値である。

※ 無料駐輪場は3施設を例示しているが、支出は全無料駐輪場(7027台分)の合計である。支出には、無料駐輪場の管理を主な業務とする市職員の人件費を含む。

【資料D-3】

公設駐輪場のランニングコストに着目した収支（コロナ禍以降・令和2年度）

		施設の規模		施設運営費(千円)		利用料金収入(千円)		収容台数 1台当たり 年間収支 (千円)	施設利用率	収支均衡に 必要な利用 率
		面積(m ²)	収容台数	合計	収容台数 1台当たり	合計	収容台数 1台当たり			
市 営 有 料 駐 輪 場	姫路駅前中央地下駐輪場	3,140	2,006	71,185	18.3	36,195	18.0	-0.7	64%	65%
	姫路駅西地下駐輪場	1,326	868			15,978	18.4		68%	68%
	大手前地下駐輪場	1,200	369			3,240	8.8		42%	87%
	御着駅前自転車置場	1,135	650			12,982	20.0		48%	44%
(公財)自転車駐車場整備センターが 運営する平均的な屋内型駐輪場		700	600	15,400	25.7	14,700	24.5	-1.2	63%	66%
無 料 駐 輪 場	妻鹿駅駐輪場（2層構造・平面）	435	370	16,277	2.4	0	0.0	-2.4	80%	-
	播磨高岡駅北駐輪場（屋外・平面）	810	350			0	0.0		80%	-
	広畑駅前駐輪場（屋外・平面）	203	100			0	0.0		100%	-

※ ランニングコストに着目した集計であり、当初建設費、土地取得費等は含まない。また、投資的経費に係る工事費（大規模改修や設備改善工事等）も含まない。

※ 駐輪場に係る支出及び収入であり、姫路市の支出及び収入とは一致しない。（指定管理者など運営者の負担する支出等を含む）

※ 整備センターの運営する有料駐輪場に係る収支等は実際の数値ではなく、姫路市内の平均的な駐輪場を想定した推計値である。

※ 無料駐輪場は3施設を例示しているが、支出は全無料駐輪場(6867台分)の合計である。支出には、無料駐輪場の管理を主な業務とする市職員の人件費を含む。

【資料D-4】

市営有料駐輪場に係る収入および支出の比較

(円)

	駐輪場管理 業務委託費	駐輪場 利用料収入	市の実収入 (※)	市の支出 (※※)	駐輪場利用料収入内訳			
					中央地下	西地下	大手前地下	御着駅前
平成28年度	83,989,440	87,489,686	3,500,246	6,516,505	51,271,942	21,061,398	3,384,026	11,772,320
平成29年度	0	87,833,800	7,636,676	1,441,116	49,630,030	21,407,630	4,487,700	12,308,440
平成30年度	0	87,186,300	7,623,726	776,520	48,174,810	21,572,020	3,295,630	14,143,840
平成31年度 (令和元年度)	0	87,938,270	6,949,049	178,750	46,814,430	21,329,290	3,748,100	16,046,450
令和2年度	0	68,395,230	-889,000	940,940	36,195,100	15,978,400	3,239,800	12,981,930

指定管理者制度の導入により、平成29年度以降の駐輪場管理業務委託費(支出)は0となる。令和4年度以降は制度変更により支出が発生する予定。

(※)

指定管理者制度導入(平成29年度)以降の実収入は、指定管理者からの納付金収入額。平成28年度以前の実収入は、駐輪場利用料収入から駐輪場管理業務委託費を引いた数値。

平成31年度(令和元年10月)以降は消費税率引き上げによる納付金の減額措置を行っている。

令和2年度はコロナ禍による指定管理者の減収を補填するため、納付金を還付し指定管理料を支出した。

(※※)

市の支出のうち、職員の人件費、委託費、投資的経費(大規模改修や設備改善工事等に係る経費)を除いた費用。

平成29年度以降は、指定管理者が光熱水費及び修繕費等の大部分を負担しているため、市の支出は少なくなっている。